

日本フードシステム学会 2011 年度第 2 回特別研究会
「食料品アクセス問題の現状と対応」の開催について

1. 趣旨

我が国では、高齢者の増加や食料品店の減少等といった社会経済環境が大きく変化する状況で、いわゆる「フードデザート（食料砂漠）」「買物難民」「買物弱者」と呼ばれる問題が顕在化しつつある。これら問題は、我が国社会の大きな構造変化の一局面であることから、学際的な視点からの問題の共有と解決の視点が求められており、広く学会内外での情報共有と発信が要請されている。

2. 日時：2011 年 12 月 10 日（土）13:30～17:00

3. 場所：東京大学農学部フードサイエンス棟・中島薫一郎記念ホール
（最寄駅：東京メトロ南北線・東大前駅徒歩 1 分、下記地図参照）

3. 内容

座長：木立真直（中央大）・高橋克也（農林水産政策研）

- ・「食料品アクセス問題の現状分析」薬師寺哲郎（農林水産政策研）
- ・「フードデザート問題の諸局面から」岩間信之（茨城キリスト教大学）
- ・「自治会による食料品アクセスと食事内容の改善」田中久子（女子栄養大）
- ・「過疎地等での店舗運営システムの構築」日高博司（山崎製パン市場開発営業部）
- ・「日立市中里地区での移動手段確保策について」高橋正朗（日立市都市政策課）

4. 参加費：会員（無料）、非会員（1,000 円）、学生（無料）

5. 問い合わせ先：日本フードシステム学会事務局

日本大学生物資源科学部食品ビジネス学科（川手）

TEL・FAX 0466-84-3402、3429 e-mail: fsgak@brs.nihon-u.ac.jp



※ なお、これら研究成果の一部については、下記サイトでもご覧いただけます。
(<http://www.maff.go.jp/primaff/index.html>、または検索条件：政策研、アクセス)